

児童アンケート

【目的】

児童の心情の実態を把握するとともに、道徳科の導入で使用し、児童に道徳的価値についての問題意識をもたせる。

【使用方法】

質問紙や Google Forms でアンケートをとり、集計し、グラフにまとめて児童に提示する。

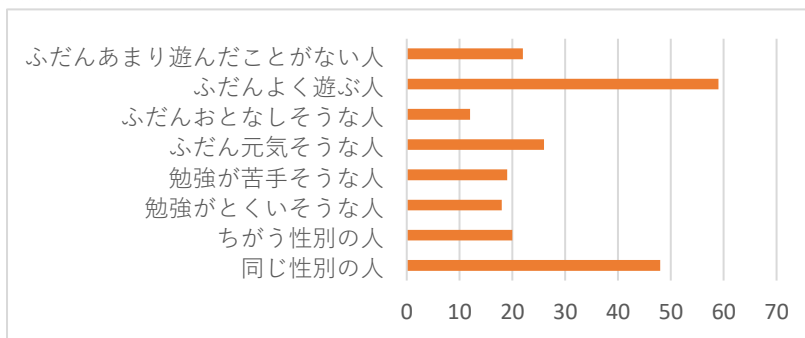
【道徳科の導入での活用の仕方】

(中学年用)

- ・ 問 2 の選択肢を選んだ人数を提示する。
- ・ なぜその人を選択したのか理由を尋ねる。

問：授業の中で、意見を交流する場面があります。あなたはどのような人と交流しようと思いますか。いくつか選んでもよいです。

提示例

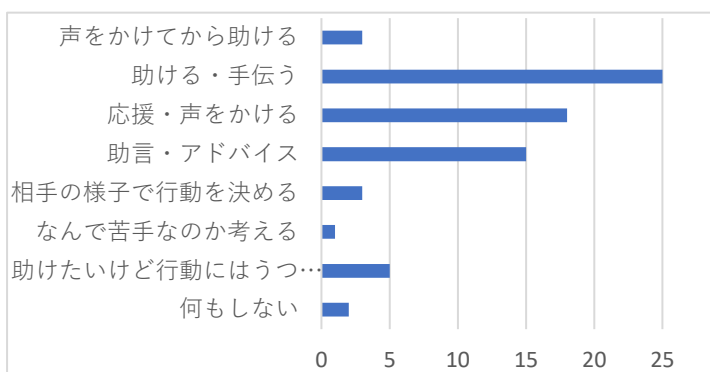


(高学年用)

- ・ 児童の記述を「助ける」「助けない」「見守る」など、いくつかに集約して提示する。
- ・ それぞれの行動・思いの理由を尋ねる。

問：苦手な活動でこまっているクラスメイトがいます。あなたはどうしますか。または、どう思いますか。

提示例



中学年用

前文：このアンケートは、成せきには関係ありません。思っていることを素直に教えてください。

問1：性別

男・女

問2：授業の中で、意見を交流する場面があります。あなたはどのような人と交流しようと思いますか。いくつ選んでもよいです。

- ☐ 同じ性別の人
- ☐ ちがう性別の人
- ☐ 勉強がとくいそうな人
- ☐ 勉強が苦手そうな人
- ☐ ふだん元気そうな人
- ☐ ふだんおとなしそうな人
- ☐ ふだんよく遊ぶ人
- ☐ ふだんあまり遊んだことがない人

問3：なぜ、問2のような人と交流しようと思ったのですか。理由を書きましょう。

高学年用

前文：このアンケートは、成せきには関係ありません。思っていることを素直に答えてください。

問 1：性別

男・女

問 2：苦手な活動でこまっているクラスメイトがいます。あなたはどうしますか。または、どう思いますか。（記述）

問 3：なぜ、問 2 のように考えたのですか。理由を書きましょう。